

第65期 中間報告書

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで

ご挨拶

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第65期中間期（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）の営業の概況につきましてご報告申し上げます。

当社の主力事業が属する石油業界は、ガソリン需要が昨年猛暑の反動等により前年同期を下回ったこと、また、電力向け需要が石炭火力発電所の稼働増を受け落ち込んだことから、国内石油製品の需要は前年同期に比べ減少しました。

同期間における原油市況は、7月以降、エジプトの政治情勢の混乱やシリア情勢の緊迫化など、原油輸送等に関する地政学的リスクの高まりを受け値上がりしました。

石油事業のサービスステーション部門におきましては、油外商品の強化というテーマをより具体的なメニューに落とし込み、確実な利益確保に努めております。「レンタカー」事業は、車両入れ換えと増車を行い、売上も順調に推移しております。「車検」は、提案型の要素を強めたお見積りにより客単価の向上を図り、収益増に努めております。「洗車」は、コーティングを含めた専門店化をより強化し、収益アップを図っております。また、新たな油外強化策の一つとして「タイヤ」に注力しており、商品の拡販と同時に作業収益増に努めております。原油価格は7月に入り上昇に転じ、それに伴い仕入価格が4週連続の値上りとなりました。しかし、ガソリンの店頭価格は市況の悪化となり口銭の圧縮という結果となりました。それにより売上高は上回ったものの油外収益等で吸収しきれずに営業利益は計画を下回りました。

直販・卸部門におきましては、需要家のコスト意識、消費者の環境・節約志向の中、新規開拓、既存客シェアアップに注力した結果、売上高は前年同期実績及び今期計画を上回りました。今後は口銭の確保、販売管理費の抑制により、営業利益の達成を目指して参ります。

これらの結果、石油事業の当中間期の売上高は26億69百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益は4百万円（前年同期比94.3%減）となりました。

専門店事業であるサイクルショップ「コギー」におきましては、7月に新規出店を行い10店舗体制となりました。特価商材の導入や欠品防止対策の強化、30周年記念セールの実施などにより、売上高は前年同期実績を上回りました。また、作業収益の確保に注力した他、値入率の高い商品の導入、販売を積極的に進めて参りました。

これらの結果、専門店事業の当中間期の売上高は3億4百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益は5百万円（前年同期比50.0%減）となりました。

不動産事業におきましては、第1四半期累計期間より継続しております空室のテナント誘致活動中の為、売上高23百万円（前年同期比74.0%減）、営業損失0.7百万円（前年同期、営業利益58百万円）となりました。

これらの結果、当中間期の売上高は29億97百万円（前年同期比0.2%減）、営業損失は71百万円（前年同期、営業利益46百万円）、経常損失は78百万円（前年同期、経常利益31百万円）となり、これに特別損益を加減した税引前中間純損失は1億33百万円（前年同期、税引前中間純利益26百万円）となり、これに法人税、住民税及び事業税を加減した結果、中間純損失は1億37百万円（前年同期、中間純利益20百万円）となりました。

今後の見通しにつきましては、石油事業においては不採算取引の縮小、専門店事業においては店舗のスクラップ&ビルドを行って参ります。また、不動産事業においては自社ビルのテナント入居が遅れ、入居率が未だ回復途上にあります。引き続きリーシング活動を積極的に進めて参ります。

株主の皆様には、引き続きご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月

代表取締役社長 北野 稔

中間貸借対照表

(平成25年9月30日現在)

(単位：千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|----------------------|------------------|--------------------------|------------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 流 動 資 産 | 823,455 | 流 動 負 債 | 991,044 |
| 現金及び預金 | 37,814 | 買 掛 金 | 311,738 |
| 受 取 手 形 及 び 売 掛 金 | 540,301 | 短 期 借 入 金 | 475,186 |
| 商 品 | 257,005 | 一年以内返済予定長期借入金 | 104,778 |
| その他の流動資産 | 53,263 | 未払法人税等 | 4,363 |
| 貸倒引当金 | △64,929 | その他の流動負債 | 94,978 |
| 固 定 資 産 | 1,940,323 | 固 定 負 債 | 899,393 |
| 有 形 固 定 資 産 | 1,629,020 | 長 期 借 入 金 | 471,732 |
| 土 地 | 1,278,551 | 長期預り保証金 | 87,305 |
| その他の有形固定資産 | 350,469 | 再評価に係る繰延税金負債 | 299,922 |
| 無 形 固 定 資 産 | 1,282 | 退職給付引当金 | 20,235 |
| 投 資 其 他 の 資 産 | 310,020 | その他の固定負債 | 20,197 |
| 差入保証金 | 286,234 | 負 債 合 計 | 1,890,438 |
| その他の投資 | 72,193 | 純 資 産 の 部 | |
| 貸倒引当金 | △48,407 | 株 主 資 本 | 432,164 |
| | | 資 本 金 | 90,000 |
| | | 資 本 剰 余 金 | 568,321 |
| | | 利 益 剰 余 金 | △179,831 |
| | | 自 己 株 式 | △46,325 |
| | | 評 価 ・ 換 算 差 額 等 | 441,176 |
| | | 土 地 再 評 価 差 額 金 | 441,176 |
| | | 純 資 産 合 計 | 873,340 |
| 資 産 合 計 | 2,763,779 | 負 債 及 び 純 資 産 合 計 | 2,763,779 |

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 | 額 |
|----------------|--------|-----------|
| 売 上 高 | | 2,997,106 |
| 売 上 原 価 | | 2,538,640 |
| 売 上 総 利 益 | | 458,466 |
| 販売費及び一般管理費 | | 529,557 |
| 営 業 損 失 | | △71,091 |
| 営 業 外 収 益 | | |
| 受 取 利 息 | 1,000 | |
| 受 取 配 当 金 | 230 | |
| 仕 入 割 引 | 556 | |
| 神奈川県臨時特例企業税還付金 | 7,223 | |
| その他の営業外収益 | 1,606 | 10,617 |
| 営 業 外 費 用 | | |
| 支 払 利 息 | 9,104 | |
| 減 価 償 却 費 | 4,102 | |
| その他の営業外費用 | 4,352 | 17,559 |
| 経 常 損 失 | | △78,033 |
| 特 別 利 益 | | — |
| 特 別 損 失 | | |
| 貸倒引当金繰入額 | 55,550 | |
| その他の特別損失 | 185 | 55,736 |
| 税引前中間純損失 | | △133,769 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 4,035 |
| 中 間 純 損 失 | | △137,804 |

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

中間株主資本等変動計算書

(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)

(単位：千円)

| | 株 主 資 本 | | | | |
|--|---------|--------|----------------|-------------|-------------------------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 |
| | | 資本準備金 | そ の 他 資本剰余金 | 資本剰余金 合計 | そ の 他 利益剰余金 繰越利益 剰余金 |
| 平成25年4月1日残高 | 90,000 | 24,790 | 543,531 | 568,321 | △42,026 |
| 中間期変動額 | | | | | |
| 中間純損失 | | | | | △137,804 |
| 自己株式の処分 | | | | | |
| <small>株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(前期)</small> | | | | | |
| 中間期変動額合計 | | | | | △137,804 |
| 平成25年9月30日残高 | 90,000 | 24,790 | 543,531 | 568,321 | △179,831 |

| | 株 主 資 本 | |
|--|---------|------------|
| | 自己株式 | 株主資本 合計 |
| 平成25年4月1日残高 | △48,989 | 567,305 |
| 中間期変動額 | | |
| 中間純損失 | | △137,804 |
| 自己株式の処分 | 2,664 | 2,664 |
| <small>株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(前期)</small> | | |
| 中間期変動額合計 | 2,664 | △135,140 |
| 平成25年9月30日残高 | △46,325 | 432,164 |

| | 評価・換算 差 額 等 | 純資産 合 計 |
|--|----------------|------------|
| | 土地再評価 差 額 金 | |
| 平成25年4月1日残高 | 446,438 | 1,013,743 |
| 中間期変動額 | | |
| 中間純損失 | | △137,804 |
| 自己株式の処分 | | 2,664 |
| <small>株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(前期)</small> | △5,262 | △5,262 |
| 中間期変動額合計 | △5,262 | △140,402 |
| 平成25年9月30日残高 | 441,176 | 873,340 |

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要 (平成25年11月30日現在)

| | |
|----------|---|
| 会 社 名 | ダイヤ通商株式会社 |
| 本 社 | 〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目15番9号 SWTビル4階 |
| 資 本 金 | 90,000,000円 |
| 発行済株式の総数 | 8,222,000株 |
| 主要な事業内容 | サービスステーション 12店 サイクルショップ「コギー」 10店 石油製品の卸および直販などの経営 |

取締役および監査役 (平成25年9月30日現在)

| | | | |
|------------------|-------|-------|-------|
| 取締役社長 (代表取締役) | 北野 稔 | 常勤監査役 | 山崎 伸夫 |
| 常務取締役 | 阿部 匡 | 監査役 | 塚原 康司 |
| 取締役 | 辻角 智之 | 監査役 | 深堀 健二 |
| 取締役 | 小林 茂和 | | |

店舗のご案内

(平成25年11月30日現在)

サービスステーション

東京都 巢鴨 SS
湯島 SS
佃大橋 SS
日野万願寺 SS
SS ヨンク大塚
SS ヨンク足立
埼玉県 SS ヨンク和光
入間大井 SS
神奈川県 ヨンク菅馬場店
宮城県 SS ヨンク幸町
セルフ岩切
仙台工業団地 SS

COFFEY

東京都 ららぼーと豊洲店
神奈川県 たまプラーザ店
藤沢店
金沢文庫店
藤沢2店
ららぼーと横浜店
辻堂駅前店
戸塚駅前店
川崎駅前店
青葉台店

株式についてのご案内

| | |
|-------------|---|
| 事業年度 | 毎年4月1日～翌年3月31日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 配当金支払株主確定日 | 期末配当……………毎年3月31日 中間配当を行う場合は毎年9月30日 |
| 単元株式数 | 1,000株 |
| 公告方法 | 電子公告の方法によります。 ただし、事故その他やむを得ない事由 によって電子公告による公告をすることが できない場合は、日本経済新聞に掲載して 行います。 |
| 株主名簿管理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-782-031（通話料無料） |
| 特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-232-711（通話料無料） |

(お知らせ)

- 株式に関するお手続きについて
株式に関するお手続き（届出住所／姓名などの変更、配当金の振込方法／振込先の変更など）につきましては、お取り引きされている証券会社へお問い合わせください。
- 特別口座について
株券電子化の施行日（2009年1月5日）以前に証券保管振替機構を利用されていない株主様の所有株式は、特別口座で管理されております。
特別口座で管理されている株式に関する各お手続きは、上記の三菱UFJ信託銀行の連絡先へお問い合わせください。